

“まちのゼミナール”とはなんだろう？

【まちのゼミナール概要】

お店・事業所の方が講師となってお客様に専門知識等を無料で講義、実技体験を提供することです。お店の存在・特徴、店主・事業者のこだわり、人となりを知っていただくとともに、お客様とのコミュニケーションの場から、信頼関係を築きます。お客様はタダでイロイロ学べて満足、お店には新規顧客・ファンが生まれ、まちに賑わいさんぼうが生まれる、三方よしの取り組みです。

【具体的にはどんな感じか】

- ・1店で実施してもあまり効果がありません。より多くの参加店舗で実施します。業種業態は問いません。まち全体が1つの商店街と想定します。
- ・実施期間に各お店が独自にゼミナール開催日を設定します。
※ゼミナールは講義形式より体験やワークショップ、工場・事業所見学を交えたものがおすすめです。各事業所のアイデアしだいで様々な講座が開催できます。
- ・ゼミナールは予約制で少人数（約2名～15名）時間は60分～90分程度で設定します。
- ・会場は自店が望ましい。無理なら商工会などの施設を利用します。
- ・受講料は原則無料（材料費の徴収はOK）。
- ・各店、各事業所で行うゼミナール内容をチラシにまとめて新聞折り込みします。
- ・参加事業者同士でゼミナールの宣伝をおこないます。
- ・ゼミナール開催日に、販売・営業活動はしません。ファン創りに徹します。
- ・参加事業者で反省会・報告会を行います。
- ・年2回程度実施し、とにかく継続して実施します。
- ・地域、商店街等が一体となって取り組む必要があります。

「まちのゼミナール」に取り組むことでお店・事業所・事業主の魅力発信し経営力アップを図りましょう！